

子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭「おんぷの祭典」を開催 ～豊岡がウィーンの色に染まる1週間！～

国際的な音楽家を豊岡に招き、子どもたちをはじめ多くの市民がクラシック音楽に触れる音楽祭を開催する。

1 趣旨

- (1) 子どもたちが、世界で活躍する音楽家と触れ合う機会を通じて、豊岡に居ながら世界とつながることができる、そんな豊岡のまちを誇りに思う子どもを育てる。
- (2) 持続可能な音楽祭にするため、音楽祭の運営に当たっては、実行委員会を中心に音楽祭を支える。
- (3) 芸術を愛し育むまちとして、新たな豊岡市の魅力を創出する。

2 概要

(1) 期間

11月10日（火）～11月15日（日）の6日間

(2) 出演者

中澤宗幸、中澤きみ子（ヴァイオリン）、ルードヴィッヒ・ミュラー（ヴァイオリン）、マイケル・ウィリアムズ（チェロ）、坂口昂平（ヴィオラ）、ユリア・コチ（ソプラノ歌手）、碓井俊樹（ピアノ）、泉理沙（ヴァイオリン）、中村太地（ヴァイオリン）、室内楽（弦楽合奏団総勢15人を予定）

(3) 内容・スケジュール等

ア ホールコンサート

日時	内容
	子どもたちのためのコンサート ～ ピアノをぐるっと囲んで音のシャワーを体験 ～
11日 （水） 11:00～	(1) 対象 未就学児及び保護者、マタニティ（△1歳） (2) 会場 市民プラザほっとステージ（平場使用） (3) 内容 子どもたちのためのミニコンサート (4) 料金 無料 ※ お座りでも、ハイハイでも、もちろんママのお腹の中からでも自由に楽しんでください。

	スペシャルコンサート ～ 弦楽四重奏、ピアノ三重奏にオペラの Aria ～
11日 (水) 19:00～	(1) 対象 一般 (約 460 人) (2) 会場 出石文化会館ひぼこホール (3) 料金 3,000 円 (高校生以下 1,500 円)、おやこ券 4,000 円 (4) 一時保育 10 月 30 日 (金) までに電話で市役所生涯学習課へ 申し込む ※ ウィーンからの風を全身で堪能できます。
	ファイナルコンサート ～ 「おんぷの祭典」のしめくり、出演者全員によるにぎやかなコンサート ～
15日 (日) 13:00 ～ 15:00	(1) 対象 一般 (約 1,100 人) (2) 会場 市民会館文化ホール (3) 料金 3,000 円 (高校生以下 1,500 円) おやこ券 4,000 円 (4) 内容 ソロ、カルテット、室内楽など様々な形態の演奏で名 曲を演奏、近畿大学附属豊岡高等学校・中学校箏曲部 (琴)との共演 (5) 一時保育 10 月 30 日 (金) までに電話で市役所生涯学習課へ 申し込む ※ ウィーン音楽の宝箱から何が出てくるでしょう？家族みんなで楽しんで ください。

イ 学校訪問コンサート

日 時	内 容
	学校訪問コンサート ～ クラシック音楽って楽しい！ ～
10日 (火) ～ 13日 (金)	(1) 対象 6 小学校 (八条・中竹野・三方・田鶴野・五荘・小野) (2) 内容 中澤ご夫妻、碓井俊樹さん、中村太地さんが、学校訪 問コンサート ※ 弦楽器を目で見て、聴いて、感じてみましょう。

ウ 街角コンサート

日 時	内 容
	街角コンサート ～ 身近な場所で聴くミニコンサート ～
12日 (木) ～ 14日 (土)	(1) 対象 一般 (2) 会場 豊岡 1925、木屋町小路、御用地館、安国寺、植村直己冒険館、出石市民ホール、日本・モンゴル民族博物館 (3) 安国寺のみ有料 2,000円 (4) 内容 室内楽メンバー2チームにより旧市町域でコンサート ※ ぶらっとお立ち寄りください。その場所でしか味わえない、特別な響きです。

エ 夕間暮れコンサート

日 時	内 容
	～ ちょうど夕日が沈むころに、海をバックに聴いていただくサロンコンサート ～
14日 (土) 16:00～	(1) 対象 一般 (2) 会場 ホテル金波楼 (3) 料金 15,000円(食事付き) (4) 内容 ホテルで、アンサンブル・ウィーン東京のカルテット演奏等 ※ 余韻を楽しみながらのお食事は最高のぜいたくです。

(4) 主催

子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭実行委員会（市民有志 23 人で組織）、豊岡市、豊岡市教育委員会

(5) 実施方法

ア 企画、実施、資金募集

子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭実行委員会が主体となり、音楽祭の企画・実施・資金募集などを行う。

イ 音楽祭開催

豊岡市が一般財団法人 Classic for Japan に委託

(6) チケット販売開始

8月24日（月）～

※ プレイガイド（20箇所）、市役所生涯学習課、各振興局等で販売

(7) 寄附金および広告募集

随時募集中

※ 実行委員又は市役所生涯学習課まで申し出る

(8) ボランティアの募集

ア 業務内容等

スペシャルコンサート及びファイナルコンサートで、会場設営や運営の協力

※ 謝礼はないが、当日のコンサートを無料で鑑賞できる。

イ 募集人数

20 人程度

ウ 申込み方法

電話で直接市役所生涯学習課へ申し込む

エ 申込期限

10 月 9 日（金）

〔問合せ〕 豊岡市地域コミュニティ振興部生涯学習課 TEL 0796-23-0341

【 参 考 】

「子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭」実行委員名簿

(敬称略)

	役 職	氏 名	備 考
1	委員長	岡 本 慎 二	
2	副委員長	中 田 孝 一	
3	副委員長	卯 野 敦 子	
4	委員	大 井 小 枝 子	監事
5	委員	木 村 尚 子	
6	委員	佐々木 保 孝	
7	委員	中 貝 宗 治	
8	委員	西 池 匡	
9	委員	西 村 美 恵	
10	委員	美 藤 定	
11	委員	森 田 一 成	会計
12	委員	宮 嶋 幸 広	
13	委員	大 西 恵 子	
14	委員	高 宮 浩 之	
15	委員	渋 谷 朋 矢	
16	委員	田 村 弘 子	監事
17	委員	義 本 み どり	
18	委員	谷 垣 宏 樹	
19	委員	芹 澤 正 志	
20	委員	西 賀 真 紀	
21	委員	大 島 健 二	
22	委員	田 村 晃 子	
23	委員	多 田 好 江	

<プロフィール>

1 中澤宗幸（音楽祭プロデューサー）

1980年、東京にアトリエ（現：株式会社日本ヴァイオリン）を構え、ヨーロッパの歴史ある楽器商や名工との交流の中で、楽器の知識、修復等の技術研鑽に励む。2004年、カンヌ芸術祭にヴァイオリンを出品し、コート・ア・デュール賞を受賞。

著名な演奏家や博物館等の名器の修復や楽器メンテナンスをする傍ら、各地の音楽祭にて音楽プロデューサーを務める。東日本大震災後、津波ヴァイオリンを製作し「千の音色でつなぐ絆」プロジェクトを展開。財団法人 Classic for Japan 代表理事。

2 中澤きみ子（ヴァイオリン）

アンサンブル・ウィーン東京 メンバー

新潟大学を卒業後、ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院にて研鑽を積む。1991年「アンサンブル・ウィーン東京」を結成。2000年に文化庁芸術家海外派遣員としてウィーンに渡り、その後国内外のオーケストラとも多数共演。2007年にはスーパーワールドオーケストラ全国ツアーでソリストを務める。国際ヴァイオリンコンクール審査員や国際音楽祭講師をするなど、後進の指導・育成にも努める。尚美学園大学及び同大学院客員教授。使用楽器は宗次直美氏より貸与されているA.ストラディヴァリウス「ダ・ヴィンチ」1714年製。

3 ルードヴィッヒ ミュラー Ludwig Müller（ヴァイオリン）

アンサンブル・ウィーン東京 メンバー

1986年よりウィーン室内管弦楽団のコンサートマスター。1991年よりカダケス管弦楽団のコンサートマスター。同時に両管弦楽団の主要な演奏会シリーズでソリスト、芸術監督、指揮者を務める。1988年ピアノ五重奏団「アルクス・アンサンブル・ウィーン」を結成。ウィーン・ジュネス管弦楽団、スペインの国立青年管弦楽団（JONDE）の指導者として活動中。

4 マイケル ウィリアムズ Michael Williams（チェロ）

アンサンブル・ウィーン東京 メンバー

エリザベス2世賞やオーストラリア・カウンシル賞など数多くの賞を受賞。オーストラリア室内管弦楽団の首席チェリストとして世界各地を巡り活躍。1995年ウィーン室内管弦楽団のソロ・チェリストに就任。さまざまな音楽祭に定期的に招かれる一方、ヨーロッパ、南北アメリカ、アジアなど世界各地を飛び回っている。

5 坂口昂平（ヴィオラ）

アンサンブル・ウィーン東京 メンバー

群馬県高崎市出身。10歳よりヴァイオリンを始め、尚美学園大学在学中にヴィオラに転向。2009年、長野国際音楽祭マスタークラスを受講。音楽祭でのコンサートでルードヴィッヒ・ミュラー（Vn）、高田剛志（Vc）と共演する。大学卒業後、様々なジャンルの演奏活動をする傍ら、自身主催のカルテットやバンドで作編曲をする。ヴァイオリン、ヴィオラをエルンスト・レスター、中澤きみ子に師事。室内楽を中澤きみ子、高田剛志、岩崎淑、霧生トシ子、故浜中浩一に師事。

6 ユリア コチ (ソプラノ歌手)

オーストリア、ウィーン生まれ。ニューヨークのマネス音楽大学を卒業。アムステルダムのロイヤルコンサートヘボウ、ウィーンの楽友協会やフォルクスオーパーなどの名門ホールにソリストとして出演を繰り返す。アメリカの主要な劇場を初め、中東やアジアでの出演もあり、世界的に活躍しているソプラノ歌手である。オペラのみならず、教会音楽にも造詣が深く、ヨーロッパ各所の教会での出演頻度も高い。

7 碓井俊樹 (ピアノ)

東京芸術大学卒業。カントゥ国際コンクール優勝、ヴィオッティ国際コンクール特別賞、オランダ・ミュージック・セッションにてドネムス演奏賞など数多く受賞。各国大使館での特別演奏やパレスチナ難民キャンプにて国連の支援を受けてボランティア演奏会を開催する等、世界各国で公演。国内では東京フィルハーモニー管弦楽団はじめ多くのオーケストラと共演、ギトリス、アモイヤル等、リサイタルや音楽祭を通じて世界的な演奏家と数多く共演した。2008年より欧州・アメリカ・中東等を回るワールドツアーなど行っているほか、各国で開催される国際音楽祭への出演、国際音楽コンクールの審査員を務めるなど、東京とウィーンを拠点に多方面にて精力的に活動。

8 泉 里沙 (ヴァイオリン)

ロンドンで生まれ、最年少にてRoyal Academy of Music, Junior ヘスカラーシップを得て入学。2000年に帰国。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て東京芸術大学入学、卒業時に同声会賞受賞。更に同大学大学院修士課程に入学、その半年後ウィーン・コンセルヴァトリウム大学院修士課程に留学、2013年11月首席にて修了。昨年東京芸大大学院修了。国内外のコンクールの優勝・入賞多数。近年、ヨーロッパ、日本各地でソロリサイタル開催好評を博しファンクラブが結成される。英語を母国語とする国際派音楽家として著名作曲家や演奏家の文献の翻訳も手掛けるなど幅広い活動を開始。

9 中村太地 (ヴァイオリン)

若い音楽家のためのチャイコフスキー国際入賞、ハチャトリアン国際第3位、クライスラー国際特別賞など各主要国際コンクールにて入賞。またシメオノヴァ国際コンクール優勝後には審査委員長 A. スタンコフ氏にその才能を認められ、直後にソフィアフィルハーモニー管弦楽団とベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲を共演。その他、九州交響楽団、名古屋フィルハーモニー管弦楽団、サンクトペテルブルク交響楽団、クラーゲンフルトフィルハーモニー管弦楽団など多数のオーケストラと共演。またクフモ、アレグロ・ヴィーヴォ両音楽祭にて最優秀演奏者賞を受賞、オーストリア国営放送にて放送された。